

知識と知恵の異世界を訪れ 現実世界を動かす!

あなたの 人生を変えろ 夢見の魔術

●最新超科学●
文＝ほおじろえいいち

夢は人生の設計図……！
そんな驚きの学説が、話題になっている。
人間どうしのねじれた心や関係性も、
夢の中でつくりなおすことで改善され
生まれ変わることができるというのだ。
そして、それを助ける秘密兵器も……!?

**人生の設計図は
夢の中にある?**
夢はもうひとつの現実（リアリ
ティ）である。いや、夢こそか
の現実をつくっている。
だからこそ、魔術師（呪術師）

に差し入りすると、最初に「夢を
支配する」という課題が出された。
夢を思うがままにコントロールで
きるようになれば、現実を支配す
ることもできるようになるからだ。
そうすることが、魔術師たちの仕
事だったのである。

あるいはエジプトの神話では、
夢の中には神さまや祖先さまが
いて、彼らが現実や未来をつくっ
ているとされていた。
これを文字通り、夢物語と解釈
したのでは、まさに「夢」がない。
それどころかこう考えた場合は、

でも、われわれを魅了しつづけて
いる。

たとえば、アメリカの神経学者
ロドルフ・リナスは「目覚めて
いるときにも夢を見ているときと
同じように脳が働いている」
つまり、「覚醒は夢の続きだ」と
いつている。

われわれが昼間、覚醒している
ときに体験しているこの現実が、
夢の延長線上にあるというのだ。
ふつう、われわれが「人生」と
いうとき、それは起きている間の
体験を指す。しかし、もしもリナ
スのいうように、夢の続きとして
覚醒（人生）があるのなら、われ
われは「人生」というものを根底
から考え直さなければならぬ。

彼は、脳の中で統合されつづら
れたイメージは、覚醒時には実際
に見た映像と比較され修正される
が、夢の中ではそれは行われない
という。どうやら夢の中のイメー
ジこそが原型になるということら
しい。つまりそれは、人生の設計
図、鑄型が夢の中に存在している
というに等しいのではないか……。
そしてわれわれは、その夢の鑄
型を模倣しながら、人生を形成し
ている可能性がある。
もしもこの仮説が正しいのなら、
ひとつの光明も見えてくる。人生
がなかなかうまくいかない、悩み
やトラブルが尽きないときには、

夢の中の設計図、鑄型をつくりか
えればいいのではないか。

夢を支配することができたなら、
まるで魔術師のように現実の人生
も自由に変えていくことができる
だろう。いや、それこそまさに、
古代の魔術師たちがやっていたこ
とではないのか。

**夢見の志願者たちと
伝統的な夢の鑄化法**
現代におけるもつとも創意に富
んだ夢の研究者として知られる心
理学者ヘンリー・リード博士は、
古くからの夢の鑄化（インキュベ
ーション）技術を復活させた人物
でもある。

夢の鑄化とは、まるで卵からひ
なが孵化するように、自分の夢を
夢の中で大切に育て、鑄化させる
というものだ。しかも鑄化した夢
は、神の啓示を受けた夢にほかな
らないのだという。夢の鑄化法と
は、そういう神聖な夢を授かるた
めに、聖なる場所で眠るといふ儀
式でもある。
この儀式はかつて、ギリシアの
神アスクレピオスの夢の神殿で行
われたことがある。病に冒された
人が神殿で眠るとアスクレピオス
が夢の中に現れ、手術をしてくれ
たというのだ。あるいは、病気の
診断や処方をしてくれたともいう。
いずれにせよこれは、古代ギリ

シア人が、轉化した夢の中で病という人生の鑄型のゆがみを修正していた、ということの意味する。そしてもうひとつ、身近な例としてはアメリカ・インディアンのインキユーベーションの風習がある。五大湖の近くに住むオジブワ族の若者は、荒野で儀式用の糧床を

つくり、断食しながら夢を授かるのを待つ。すると靈的世界の代理人が夢に現れ、若者の天賦の才能や能力を啓示し、祝福して、将来その若者が受けることになるであろう超自然的な靈助を、どのように利用すればよいかを教えてくれるのだという。

その結果、若者たちは夢で受けた恩恵を部族社会のために役立てることができると、逆にその責任を負うことにもなる。つまり彼らは夢の中で、将来の幸福な社会生活の鑄型をつくっているわけだ。リード博士の研究（『エドガー・ケーシーの夢ヒーリング』ヘン

リー・リード著/たま出版）によると、こうした夢の轉化に重要なのは次の2点だ。
1 夢見者は聖なる場所で見ると、このように夢の轉化に重要なのは次の2点だ。
2 崇敬する神聖な聖人から助けとなる夢を授かるのを待つ。
儀式の焦点となるこのふたつのシンボル——場所と聖人——は、

實際には夢見者自身の潜在意識が重要な役割を演じる。つまりわれわれの心はどのような場所を神聖と感じているのか、そしてどのような聖人（たとえば親や先祖、ヒーラー、シャーマンなど）の言葉なら信じ、喜んで従うことができるのか、ということである。

254個の数学の公式を発見したインドの有名な天才数学者ラマヌジャンのように、だ。

実はこうした超常的な夢には、ひとつの大きな共通項がある。それは、夢を想起させる原因が自分の内側ではなく、外側にあるということだ。こうした夢では、

自分は第一人称的に（あるいは第三人称的に）存在しているのである。具体的にいうと、「おまえ」「あなた」「君」、あるいは名前を呼ばれる形で夢に登場するのだ。こうして自分以外のだれかから未来の出来事やメッセージが、映像や象徴、言葉などで伝えられる

のである。
希望をかなえる
第三の夢「明晰夢」

ところで最近、筆者がもっとも注目している夢がある。それが「明晰夢」だ。これは、夢を見ているときに自

分だ「夢だ」と自覚している夢のことである。心理学では「ルシッド・ドリーム」とも呼ばれる。明晰夢の特徴は、悪夢の類いがほとんどなく、視覚や聴覚がとて

ヤルで、質の高いオーガニズムを体験することさえあるらしい。明晰夢を意図的に見られるようになる。夢のなかで何でもできるようになる。やがてはスピリチュアルに変容し、ハッピーで満足度の高い人生をつくっていきけるようになる（ただし、慢心という

密兵器が存在するのである。

それが奇跡のヒーリングDVD「ムーンナイト・ライダー」だ。製作者はスロバキア生まれのラエ・ラエル博士。彼女は以前、本誌でも紹介した「クリスタル・メディテーション」の製作者でもある。最先端のエネルギー・ヒーリ

ングに詳しく、すぐれた現代のヒーラーのひとつだ。このDVDを再生すると、画面には彼女自身が製作した夢のような映像がゆっくりと流れはじめ。その瞬間、部屋はまさに夢の神殿やドリーム・テントに早変わりするのである。

夢見希望者は、就寝前にこのDVDをかけ、33分間、画面を眺めるか、そこから放出されるエネルギーを体に浴びるだけでいい。そうすればかなり高い確率で楽しい夢を見ることができたらう。夢で人生を癒したければ、画面を見ながら「人生を癒したい」と

願えばいい。あるいはこのDVDで、夢の轉化法にチャレンジしてみても楽しいだろう。夢で未来予知ができるかもしれないし、懸案となっていた問題解決の糸口が見つかるかもしれない。もちろん、DVDと明晰夢を見るための前述のテクニックを併用

するのもOKである。願望表現には、かなりの効果があることだろう。いずれにせよ、DVDの使い方はあなたの自由である。ただ、これによって楽しくハッピーな夢の世界を、さらなる感動をもって楽しむことができるとは間違いないのだ。

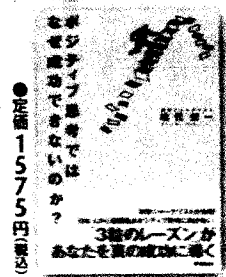


全国書店にて
絶賛発売中!!

なぜポジティブ思考では 成功できないのか?

◆自己啓発本「成功哲学本を超えた「本当に幸せになる方法」とは?」
◆ポジティブであることの呪縛
◆希望や自信は本当に必要なのか
◆あなたの「ポジティブ度」がわかるチェックテストつき!

科学ジャーナリスト
喰代栄一 著



●定価 1575円(税込)

Gakken

リード博士の夢の解法とは、
夢見志願者にこのふたつのシンボルについて徹底的に考えさせ、自覚するようにながす、ということ

を基本とするものなのだ。
実はこれは、われわれの夢見でも簡単に応用ができる。

聖なる場所というのは、夢見者が一番安らげる場所、人生の意味を深く考えることのできる場所、ということだ。

夢見者が尊敬し、敬服する人たちにしても同様で、必要とするものを与えてくれ、かつ教習あふれ信頼できる最善の人とはだれなのか、イメージするのはさほど難しいことではないだろう。

なお、儀式は夢見志願者たちとリード博士がドリーム・テントの中で顔を合わせることで行われる。ドリーム・テントというのは、夢の解法法を実施するために特別に

つくられたテントで、その中で夢見志願者は自らの夢を解法させるのだ。

その一例を紹介しよう。

極端な自己批判が妨げになって、深い挫折感を味わう29歳の男性がいた。彼は解法した夢の中で過去の大切な人たちが数人と話し合い、情動面の書き換えが行われたという。驚いたことに、現実世界では彼の努力を皮肉な言葉で妨害していた父親が、夢の中では積極的に彼を支持してくれた。それは現実のふたりの関係において、もっとも欠けていた要素だったのだ。

泣きながら夢から覚めた彼は、どこかほっとしたようなささやかな後味を感じた。と同時に、なぜか創造的な仕事に必要な新たな能力を手に入れた、とも感じたという。そして父親とも心から語りあうことができるようになり、今

までのごくしゃくした関係は著しく改善されたのだ。

こうした夢の効果は、博士の著書にはいくつも紹介されている。

彼の夢の解法法を実践した人は、かなりの確率で人生を根本的な部分から癒すことができたのだ。

はつきりとわかる 本物の予知夢

そもそも夢とは何なのだろうか? 通常、夢は心の深層を告げるものだと言われる。

生まれたときから体験してきたつらい記憶や楽しかった記憶、日常的な出来事の記憶、それらに関連してわきあがる感情や欲望、衝動、コンプレックスなどがさまざまに形を変え、夢が生まれてくるというのだ。

物理的・生理的な刺激で見る夢もある。睡眠中、あまりに空腹だと食事の夢を見るし、膀胱が尿でいっぱいになるとトイレに行く夢を見る。テレビやラジオがついていれば、音声に関連したシーンが夢に出てきたりもする。

筆者も夢には昔から興味を持っていたので、自分や家族が見た夢についてはかなり研究しているほうだと思っ。

その経験に照らして考えてみると、こうした「普通の夢」はずべて、自分の心身が持っている何かトリガーとなっており、夢の中では自分が第一人称的に存在している。つまり、自分が「オレ」「ほく」「私」と自問できる形で存在し、自分が主体となった感情を抱き、自分の目線で相手や対象物を見ているのだ。

ところが夢には、これとはまったく違うものがある。それは先に述べた解法した夢や、いわゆる予知夢などの「超常的な夢」だ。

予知夢には2種類あり、ダイレクトに未来のシーンが現れるものと、シンボルによって未来の出来事を伝えてくるものがある。その最たるものが、ブラジルの夢予知能力者ジュセリーノや、イギリスのサイキック・ドリーマー、クリス・ロビンソンの夢だろう。

また、超常的な夢には、アカシックレコードから真理が寄せられた、と思われるものもある。

天才的科学家が夢で見たことをきっかけに歴史的発見をする。天才的芸術家が絵画や音楽のアイデアを夢から得る。数学者が夢の女神に未知の公式を教えてもらう。そういうことは決して珍しくない。たとえば34年という短い生涯の間に、円周率の公式などを含む3

落とし穴には注意が必要だが。

と云ってこれは、さほど難しいものではない。前述の夢の解化や予知夢なども、自分が夢の中でこれは夢だと自覚できたなら、りっぱな明晰夢になるからだ。

もちろん、何もしないでいれば、明晰夢を見ることは簡単にはかかわない。できる人はかなり少数だといわれているし、それには訓練と努力も必要とされる。

実際、前述の魔術師たちが目指してきたものは、いかに日常的に明晰夢を見るか、ということだった。これがなにより、夢を支配する第一歩とされたのである。

これまで述べてきた夢・人生の設計図……の書き換えにしても、明晰夢で行うことができれば、効果は絶大になる。

いや、仮に人生の鑄型を自分の思い通りに書き換えるレベルまでは至らなくても、自分の好きな夢を見て、楽しく遊んでみたいというのほだれもが思っただろう。たとえは鳥のように、眼下に絶景を眺めながら青空を自由に飛び、都会の喧騒や人間関係の煩わしさから逃れて、常夏の島でバカンスを楽しむ。あるいはその島で、素敵な異性とロマンチックな恋愛を楽しむ……。

トヤリストテレスと哲学談義を交わり、アインシュタインやニュートンと物理学談議にふけるとしたら、なんとすごいことだろう。そうすれば、聖者に会って直接相談をし、悩みを解決することだってできるかもしれない。

■ 明晰夢を見る テクニック伝授

- 1 早期、夢を見ていて自然に夢から覚めたら何度もその夢を思い返して記憶する。
- 2 再びベッドに横になって眠りに戻る。

そのとき「次に夢を見ると、自分が夢を見ているとわかっていることを思いだしたい」と自分にいい聞かせる。

3 リハーサルとして、夢の中に戻ったときに夢だとわかっている自分を視覚化する。

4 繰り返してしまつまで、2と3を繰り返す。

この手順は、古代の魔術師でいえば、秘密の儀式のようなものだ。儀式というと大げさなものといメージしがちだが、実際には心のコントロールであり、心を意図した方向に向かせるためのテクニクなのである。

「次に夢を見ると、自分が夢を見ているとわかっていることを、しっかりと思いだそう」

そのように「記憶」しておくのだ。それには、以下の手順が効果的だという。

■ 魂を揺さぶる 驚異の夢見DVD

魂を揺さぶる。驚異の夢見DVD。実をいうと夢は、神話の世界ともつながっている。どの民族の雄大な歴史も必ず神話から説き起こされるように、あなたの人生も夢という神話からはじめることができるのだ。

夢の中で英雄になったあなたは、現実世界でも英雄となり、夢で素敵な恋をつむいだあなたは、現実世界でもすばらしい恋人を得ることができたらう。

解決が難しい問題や、答えを迫られていることがあったなら、まず夢で解決するという習慣をつけよう。

なぜなら夢は、知識と知恵の宝庫でもあるからだ。個人の体験や思想の反映だなどと、夢を小さな枠でとらえてはい

けない。前述したように、多くの天才たちは実際に夢からアイデアをもらっている。古代エジプト人が考えたように、夢は神々と人類の先祖が住む世界なのである。